



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 地域・社会の防災リーダー「防災士」の活動を支援

### 1 事業名

地域防災力充実・強化事業

### 2 取組の理由・内容

地域・社会の防災リーダーとしての防災士の育成をするとともに、地域とのマッチングを図り、地域の防災力の強化を図ります。

#### ○加須市防災士養成講座の実施

地域防災力の充実・強化を図るため、防災士養成講座を実施します。

	R5(実績)	R6(予定)	目標累計人数※
防災士(加須市養成講座受講者)	61人	80人	181人以上

※令和7年度末までに、市内すべての自治協力団体に1人以上の防災士を配置

#### ○加須市防災士連絡会の設置

防災士同士の連携強化と、防災士と自主防災組織との相互協力による、自助、共助の意識の向上及び地域防災力の強化を図るため「加須市防災士連絡会」を設置します。

#### ○防災士の活動支援

防災士には、防災リーダーとして、自主防災組織等に各種訓練や防災講座の積極的な実施の促進及び主体となった活動の実施を期待しており、そのために必要な支援を行います。

### 3 取組に係る積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
防災士養成講座	2,425千円	1,211千円	2,169千円	▲256千円

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	防災士講師謝金@50,000円×12人 救命救急講師謝金@5,000円×8人	600千円 40千円
役務費	受験料@3,000円、登録料@5,000円、救命救急講習受講料3,000円×80名	880千円
その他	テキスト代、旅費、郵送料、会場使用料	649千円
	合計	2,169千円

### 4 取組に係る予算額 2,169千円

### 5 特記事項

取組スケジュール

年月	実施内容
R6.5	○加須市防災士連絡会の開催
R6.6	○総合水害広域避難訓練、地区防災訓練(加須)への参加
随時	○地区防災訓練参加、○自主防災訓練・防災出前講座等の防災活動の支援
R7.1	○自主防災組織リーダー養成講座(防災士活動の事例発表) ○加須市防災士養成講座



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	新規 拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 消防団活動の強化

### 1 事業名

- ①消防団活動事業
- ②消防団車両整備事業
- ③消防団詰所整備事業

### 2 取組の理由・内容

近年、災害の多発化・激甚化が進んでおり、市民の安全安心の確保のため、消防団の役割が重要なものとなっていることから、次の取組を実施します。

- ① 消防団員の処遇改善を図るため、消防団員の報酬等を見直し、火災等で出動した消防団員に対して、新たに出動時間に応じて出動報酬を支払います。併せて、分団出場交付金を廃止し、分団運営交付金に組み入れます。

区 分	内 容
年額報酬	現状維持
出動報酬【新規】	活動時間を3区分に分け、当該報酬額を支給 【2時間以内2,000円、2時間超-4時間以内4,000円、4時間超-8時間以内8,000円】
費用弁償	現状維持
分団運営交付金	1分団当たり80,000円及び1団員当たり15,000円を分団に支給
分団出場交付金	廃止（分団運営交付金に組入れ）

- ② 第15分団(北川辺)の消防団活動に必要な消防ポンプ自動車について、利用開始から26年が経過し、老朽化が進んでいるため、車両の更新を実施します。  
なお、今後は使用開始から25年経過した車両から順に更新を実施予定です。
- ③ 昭和42年に建築され、築56年が経過している第1分団の詰所について、旧耐震基準の建築物であり、老朽化が進んでいることから、建替えるための実施設計に要する経費を措置します(令和6年度実施設計、令和7年度建替え工事)。  
なお、今後は築55年経過した詰所から順に建替えを実施予定です。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
①	出動報酬	—	—	3,100千円	皆増
	分団運営交付金	1,680千円	1,680千円	7,980千円	6,300千円
	分団出場交付金	6,300千円	5,550千円	—	▲6,300千円
②	消防ポンプ自動車更新	—	—	25,812千円	皆増
③	第1分団詰所新築工事設計	—	—	4,451千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

① 消防団員の処遇改善

科目	積算基礎等	予算額
出動報酬	出動2時間以内 2,000円×962人	1,924千円
	出動2時間超4時間以内 4,000円×132人	528千円
	出動4時間超8時間以内 8,000円×81人	648千円
合計		3,100千円

② 第15分団(北川辺)消防ポンプ自動車更新

科目	積算基礎等	予算額
役務費	消防ポンプ自動車リサイクル手数料 9,600円、 自賠責保険 7,770円、任意保険 21,221円	39千円
備品購入費	消防ポンプ自動車 25,740,000円	25,740千円
公課費	自動車重量税 32,800円	33千円
合計		25,812千円

③ 第1分団詰所新築工事設計

科目	積算基礎等	予算額
委託料	第1分団詰所新築工事実施設計業務 3,705,900円、 敷地測量業務委託 714,500円	4,421千円
手数料	確認申請手数料 30,000円	30千円
合計		4,451千円

4 取組に係る予算額 ①+②+③ 33,363千円

5 特記事項

出動報酬支給のための条例改正を同時に提案します。(資料ページB-30参照)



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第9号議案 令和6年度加須市水道事業会計予算						

## 大利根浄水場の監視制御設備等を更新

### 1 事業名

浄水場統廃合更新（耐震化）整備事業

### 2 取組の理由・内容

大利根第2 浄水場・第3 浄水場の監視制御設備等は、整備から30年以上が経過し大幅に耐用年数を超過しているため、補修部品が入手不可能であり、故障時に修繕ができない状況です。

そこで、被雷事故等を含めた突発的に起こる故障による長期間の断水を回避するため、設備等の更新に必要な経費を措置するものです。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
大利根浄水場監視制御設備等更新工事	—	—	104,500千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	実施設計	5,500千円
工事請負費	監視制御設備等更新（1年目）	99,000千円
合計		104,500千円

### 4 取組に係る予算額 104,500千円

〔総事業費〕587,400千円

1年目：委託料 5,500千円、工事請負費 99,000千円

2年目：工事請負費 482,900千円

### 5 特記事項

取組スケジュール

年月	実施内容
R6.4~10	実施設計業務委託を発注
R6.11~R8.3	更新工事を発注（継続費・2箇年）



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	新規
第10号議案 令和6年度加須市下水道事業会計予算						

## 大越地区農業集落排水処理施設の 新たな維持管理体制での実施

### 1 事業名

農業集落排水維持管理事業

### 2 取組の理由・内容

大越地区農業集落排水処理施設は、平成21年6月から加須農業集落排水PFI株式会社（以下「PFI(株)」）による維持管理を行ってきましたが、令和6年5月31日をもって15年間にわたるPFI(株)との委託契約が終了します。

令和6年6月以降も切れ目なく適正な維持管理を継続するため、専門業者による新たな維持管理を開始するものです。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
維持管理	38,764千円	38,764千円	37,995千円	▲769千円

※上表の維持管理に係る予算には、委託料のほか施設の電気料等を含みます。

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	加須市大越地区農業集落排水処理施設維持管理委託	37,995千円
	PFI(株)との契約 R6.4.1~R6.5.31	
	新規業者との契約 R6,6,1~R7.3.31	23,106千円
電気料等	光熱水費等	9,382千円

### 4 取組に係る予算額 37,995千円



令和6年度 当初予算	総振興計画	合 第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# がん検診の拡充

## 1 事業名 がん検診事業

## 2 取組の理由・内容

がんは、死因別死亡割合の第1位となっており、本市の令和4年度のがん検診受診率は、胃がん5.9%、肺がん9.7%、大腸がん12.3%、子宮頸がん13.9%、乳がん13.1%であり、埼玉県平均は上回っているものの国の目標値60%にはおよびません。

がん検診による早期発見・早期治療によりがんの死亡者の減少を目指すため、対象者や助成額を見直し、受診率の向上を図るために必要な経費を措置するものです。

併せて、ピンクリボンライトアップの期間の延長や、けんしんパスポートの内容のリニューアル、かかりつけ医からの受診勧奨チラシ配布など、がん検診の普及・啓発の充実を図ります

○がん検診の拡充等 ※網掛け部分が拡充内容

		現状			令和6年度の 拡充内容	
	がん検診	対象年齢	助成額	自己負担額		
指 針 検 診	胃 (バリウム)	40歳以上	6,100円	無料	-	
	胃 (内視鏡)			10,000円		
	肺		5,600円	無料		
	大腸		4,100円	無料		
	乳		40歳以上女性	9,400円		1,000円
	子宮頸		20歳以上女性	7,100円		無料
指 針 外	前立腺※	50歳以上男性	1,000円	個別検診 1,380円(同時) 2,590円(単独) 集団検診 870円(同時) 単独実施なし	・個別検診(単独)の助成額を増額し、自己負担額を減額 助成額2,000円 自己負担額1,590円	
	胃 (ピロリ菌)	①年度末年齢40歳 ②年度末年齢41-45歳 の一度も受診していない者	1,000円	2,450円(同時) 3,660円(単独)	・対象者を拡大 年度末年齢41-75歳の一度も受診していない者へ拡大	
	子宮頸 (HPV)	31.33.36.38.41歳	7,100円	無料	-	

※(同時)国保健診・後期健診と同時に受診する場合、(単独)前立腺がん検診のみ受診する場合

※受診勧奨・周知啓発の拡充等

- ・(拡充)ピンクリボン運動(騎西城ライトアップの期間延長)
- ・(拡充)けんしんパスポート通知のリニューアル
- ・(新規)乳がん検診未受診再勧奨通知
- ・(新規)かかりつけ医師からの受診勧奨チラシ配布
- ・(新規)がん予防の出前健康講座

**3** 取組に係る予算の積算

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
委託料	胃がん検診	20,769 千円	17,082 千円	27,423 千円	6,654 千円
	肺がん検診	22,939 千円	27,743 千円	27,595 千円	4,656 千円
	大腸がん検診	30,690 千円	31,415 千円	31,908 千円	1,218 千円
	乳がん検診	22,466 千円	20,143 千円	22,378 千円	▲88 千円
	子宮頸がん検診	36,710 千円	36,061 千円	36,907 千円	197 千円
	前立腺がん検診	4,023 千円	3,615 千円	4,705 千円	682 千円
	胃がんリスク検診	115 千円	64 千円	383 千円	268 千円
	合 計	137,712 千円	136,123 千円	151,299 千円	13,587 千円

**4** 取組に係る予算額 151,299千円





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安全安心で生き生きと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種

### 1 事業名

新型コロナウイルスワクチン接種事業

### 2 取組の理由・内容

新型コロナウイルスワクチン接種は、令和5年度までは特例臨時接種として全額国費により無料で実施していますが、令和6年度からB類疾病の定期接種として、被接種者に費用負担が生じるため、その費用の一部を助成する経費を措置するものです。

接種の分類	定期接種
対象者	①65歳以上の高齢者 ②60～64歳で重症化リスクの高い方
接種回数	年に1回、秋冬に接種
自己負担額	1,000円（高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担と同額） ※接種費用：7,271円（ワクチン代3,260円、手数料等4,011円）

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(繰越明許) A	R5(6月補正) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A+B)
新型コロナウイルスワクチン接種	437,988千円	130,180千円	127,238千円	▲440,930千円
国庫負担	437,988千円	130,180千円	0千円	▲568,168千円
一般財源	0千円	0千円	127,238千円	127,238千円

※R5は春開始接種及び秋開始接種の予算額

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	会計年度任用職員報酬	682千円
職員手当等	会計年度任用職員期末手当、勤勉手当	145千円
旅費	費用弁償	21千円
需用費	接種説明文印刷用紙、予診票	405千円
役務費	医療機関返信用切手代	11千円
委託料	ワクチン接種（自己負担あり）6,271円×19,700人	123,539千円
	ワクチン接種（自己負担なし）7,271円×300人	2,181千円
	接種不相当者問診3,168円×60人	191千円
扶助費	定期予防接種償還払6,271円×10人	63千円
合計		127,238千円

### 4 取組に係る予算額 127,238千円

※総接種費用の3割を普通交付税措置





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# インフルエンザ予防接種費用助成対象者の拡大

## 1 事業名

予防接種事業

## 2 取組の理由・内容

現在、受験を控えた中学3年生を対象として、インフルエンザ予防接種費用の助成を実施していますが、インフルエンザ感染が拡大すると、兄弟姉妹が感染し、学級閉鎖や学年閉鎖を引き起こし、受験への影響のみならず、学業の遅れも心配されます。

そこで、兄弟姉妹への感染を予防するとともに、保育所等に通う乳幼児の保護者に係る就労への影響を軽減するため、インフルエンザ予防接種費用助成対象者を生後6か月までに拡大する経費を措置するものです。

		現行	拡大後
助成対象		中学3年生	生後6か月～中学3年生
対象者数 (R6 見込)		959 人	11,523 人
助成額	生活保護世帯	5,107 円/人	変更なし
	その他世帯	2,000 円/人	

<インフルエンザ予防接種の状況(見込含む)>

		R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
対象者	中学3年生	967 人	997 人	973 人	1,012 人	976 人
	生後6か月～中学2年生	—	12,233 人	—	—	—
接種者数(見込)		573 人	7,042 人	364 人	454 人	(535 人)
接種率(見込)		59.3%	53.2%	37.3%	44.9%	(54%)

※令和2年度は新型コロナ感染症対策のため、対象者を生後6か月から中学校3年生まで拡大

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
こどものインフルエンザ予防接種	1,086 千円	—	14,195 千円	13,109 千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	【生活保護世帯】@5,107 円×118 人	603 千円
	【その他の世帯】@2,000 円×6,796 人	13,592 千円
合計		14,195 千円

※接種率 60%を見込む。

## 4 取組に係る予算額 14,195千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 高齢者が要介護状態となることを予防する ための住宅改修費用の助成

### 1 事業名

高齢者住宅改修費助成事業

### 2 取組の理由・内容

令和4年度に65歳以上の高齢者に対し実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び同年度中の要介護等認定の結果を分析したところ、本市の高齢者の健康状態について、「運動器機能が低下している高齢者の割合が高い」「転倒リスクのある高齢者の割合が高い」「要介護状態となる原因として、骨折を含む「骨・関節疾患」の割合が最も多い」ということが明らかとなりました。

そこで、転倒等のリスクを低減し、高齢者が要介護状態となることを予防するため、介護保険の要介護等認定に該当しない高齢者の住宅への手すりの取付けや段差解消等の改修に係る費用の助成に必要な経費を措置するものです。

対象者	介護保険の要介護等認定において非該当となった者のうち、転倒等のリスクが高いと認められるもの※ ※国が示した基本チェックリストの運動機能を評価する5項目のうち、3項目以上に該当する者
助成額	住宅改修に要した経費の3分の2の額（上限額10万円）
対象工事	手すりの取付け、段差の解消など（介護保険の住宅改修工事と同様）

※介護保険の住宅改修（要介護等認定を受けた人が対象）の支給額は、支給限度基準額（20万円）の7割～9割（14万円～18万円）が上限となっている。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
住宅改修費助成金	—	—	1,500千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
住宅改修費助成金	100,000円（助成金の上限額）×15人	1,500千円
合計		1,500千円

### 4 取組に係る予算額 1,500千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第4節 スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
---------------	--------	---	-----------------	----	----------	----

第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算

## 新たな総合型地域スポーツクラブの設立支援

### 1 事業名

総合型地域スポーツクラブ育成事業

### 2 取組の理由・内容

市内には、現在1団体が総合型地域スポーツクラブとして活動していますが、令和6年度、平成国際大学が主体となって新たな総合型地域スポーツクラブの設立が予定されています。

そこで、新たな総合型地域スポーツクラブの設立に向けた活動を支援するため、必要な経費を措置するものです。

なお、本事業の実施にあたり、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金の活用を予定しています。

#### ○総合型地域スポーツクラブ

身近な地域でスポーツに親しむことのできるスポーツクラブで、(多世代)、(多種目)、(多志向)という特徴を持つ、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
総合型地域スポーツ クラブ創設支援事業	—	—	1,200 千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
補助金	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業補助金	1,200 千円
合計		1,200 千円

### 4 取組に係る予算額 1,200千円

〔特定財源〕 その他：1,080 千円 スポーツ振興くじ助成金

### 5 特記事項

設立までのスケジュール

令和6年 4月 準備委員会設置

令和6年 12月 創設プレイベント開催(サッカー、ニュースポーツ等)

令和7年 4月 総合型地域スポーツクラブ設立



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 多胎妊産婦の支援を強化

### 1 事業名

産後支援事業  
妊産婦保健事業

### 2 取組の理由・内容

多胎の場合、妊娠中から単胎よりも費用面や育児面での負担が大きく、利用増を希望する声も聞かれることから、多胎家庭（妊産婦）の負担を軽減するため、国、県の補助金を活用し、多胎家庭（妊産婦）に係る取組内容を次のように拡充します。

		現行	拡充後
①妊婦健診	利用回数	— ※助成券（健診14回+4検査） （埼玉県内市町村同一）	多胎による増分 上限5,000円/回×5回
②産後支援ヘルパー	対象	— ※生後3ヶ月まで	生後6ヶ月まで
	利用日数	— ※最大30日（2時間/日）	最大60日（2時間/日）
③産後ケア	利用回数	— ※宿泊・デイ・訪問 各7回	宿泊・デイ・訪問 各14回

<多胎妊娠届出数の推移>

	R4	R5（見込）	R6（見込）
多胎/妊娠届出数	8件/586件	12件/622件	14件/653件

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
①多胎妊婦健康診査費用助成	—	—	350千円	350千円
②多胎産婦産後支援ヘルパー利用助成	—	—	270千円	270千円
③多胎産婦産後ケア利用助成	—	—	3,290千円	3,290千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	③350千円	350千円
委託料	②270千円 + ③2,940千円	3,210千円
扶助費	①350千円	350千円
合計		3,910千円

### 4 取組に係る予算額 3,910千円

〔特定財源〕国：1,820千円 母子保健衛生費国庫補助金(1/2)

県：202千円 新たな子育て家庭の基盤を早急に整備していくための支援事業補助金(3/4)



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 児童手当の抜本的拡充

### 1 事業名

児童手当支給事業

### 2 取組の理由・内容

国の「こども未来戦略方針」（令和5年6月13日閣議決定）、「令和6年度の児童手当の見直しに向けた事務体制の準備について」（令和5年10月19日付事務連絡）及び「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和5年11月2日閣議決定）等に基づき、子育て世帯を経済的に支援するため、令和6年10月分（12月支払期分）から、国、県の交付金等を活用し、次のとおり児童手当の抜本的拡充を実施するものです。

改正事項		現行制度	拡充後 (令和6年10月分～)	影響人数 (見込)
所得制限		あり (所得により減額又は資格消滅)	なし	児童 674人
支給対象児童		15歳の年度末までの児童	18歳の年度末までの児童	高校生年代 2,873人
第3子 以降の 加算	加算額	月15,000円	月30,000円	児童 1,587人
	対象	3歳～小学校修了前までの児童	0歳～18歳の年度末までの児童	
	その他	18歳の年度末までの児童のうち 最年長者を第1子とする	22歳の年度末までの児童のうち 最年長者を第1子とする	
支給回数		年3回 (2月、6月、10月)	年6回 (2月、4月、6月、8月、10月、12月)	受給者(保護者) 8,287人

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
児童手当(拡充分)	—	—	264,880千円	皆増

【参考】従来分と拡充分を合わせた令和6年度児童手当予算額 1,715,445千円

令和5年度児童手当予算額 1,541,650千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	拡充の内容	積算基礎等	予算額
扶助費	所得制限の廃止によるもの	児童 674人分	29,580千円
	支給対象児童の年齢引上げによるもの	児童(高校生年代) 2,873人分	135,060千円
	第3子以降の加算の見直しによるもの	児童 1,587人分	100,240千円
合計			264,880千円

### 4 取組に係る予算額 264,880千円

〔特定財源〕国：178,307千円 児童手当交付金

県：43,323千円 児童手当負担金





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# ひとり親家庭等に支給する児童扶養手当を拡充

## 1 事業名

- ①児童扶養手当支給事業
- ②避難者支援児童扶養手当支給事業

## 2 取組の理由・内容

国の「こども未来戦略」及び「令和6年度予算政府案」（いずれも令和5年12月22日閣議決定）に基づき、ひとり親家庭等を経済的に支援するため、国の負担金を活用し、令和6年11月分（令和7年1月支給分）以後の児童扶養手当から、支給要件（所得制限）を緩和するとともに、第3子以降の子の加算額を増額します。

改正事項		現行制度	拡充後 (令和6年11月分～)	影響人数 (見込)
所得制限額 (年収上限 の目安*)	全部支給	160万円	190万円	児童 107人
	一部支給	365万円	385万円	児童 34人
第3子以降の加算額 (1人につき)		月 6,250円	月 10,750円	児童 109人

※年収上限の目安は、児童扶養手当を受給しようとする方の扶養人数が1人である場合

【参考】全部支給の場合の児童扶養手当の月額（令和5年度）

第1子：44,140円 第2子：10,420円 第3子：6,250円

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
児童扶養手当 (拡充分)	—	—	11,387千円	皆増

【参考】上記の拡充分を含む令和6年度児童扶養手当（扶助費）の予算総額 403,333千円

### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	拡充の内容	予算額
扶助費	所得制限額の見直しによるもの	9,569千円
	第3子以降の加算額の見直しによるもの	1,818千円
合計		11,387千円

## 4 取組に係る予算額 11,387千円

〔特定財源〕 国：3,795千円 児童扶養手当負担金（1/3）



令和6年度 当初予算	総合振興計画 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算					

## 児童虐待防止の取組を強化

### 1 事業名

児童虐待防止ネットワーク事業

### 2 取組の理由・内容

全国的に児童虐待の件数が増加するとともに、ヤングケアラーの問題・支援が課題となっています。

そこで、本市では、ヤングケアラーを含む児童虐待を早期に発見できるように、ヤングケアラーの理解促進を図り、また、市職員及び関係機関が連携し支援できるようにするため、令和5年度に全職員を対象としたヤングケアラー研修を実施し、令和6年度は、関係機関を対象としたグループワーク中心の同研修を実施します。

また、新たに児童虐待防止月間（11月）に実施される彩の国オレンジライトアップ運動に参加し、普及・啓発に努めます。

	令和3年度	令和4年度	増減
家庭児童相談対応件数	5,091件	5,624件	+533件
うち虐待相談	3,359件	4,480件	+1,121件
要対協児童対策地域協議会実務者会議（要対協）取扱件数	47件	48件	+1件
うち疑ヤングケアラー家庭件数	10件	12件	+2件

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減(C - A)
児童虐待防止普及啓発	-	-	50千円	50千円
ヤングケアラー研修	-	-	94千円	94千円

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
① 報償費	研修講師謝金 30,000円×3回	90千円
② 需用費	虐待防止啓発Tシャツ 40,500円、のぼり旗 2,600円 虐待防止啓発布りボンバッジ 6,000円	50千円
③ 使用料及び賃借料	パストラルかぞ研修室 1,200円×3回	4千円
合計		144千円

### 4 取組に係る予算額 144千円

- 〔特定財源〕 ①③ 国：62千円 ヤングケアラー支援体制強化事業費補助金(2/3)  
 ② 国：16千円 子ども・子育て支援交付金(1/3)  
 ② 県：16千円 子どもを守る地域ネットワーク強化事業交付金(1/3)

### 5 特記事項

取組スケジュール

年月	実施内容
R6年度	要対協及びケース会議を活用したヤングケアラーに対する支援の協議、市及び関係機関による支援の実施
R6.6,9,12月	関係機関を対象としたグループワーク中心のヤングケアラー研修。(年3回)
R6.11月	騎西城のオレンジライトアップ(生涯学習課で予算措置)、オレンジのぼり旗等の掲示、来場者に虐待防止啓発品を配布

〔問合せ〕 こども局すくすく子育て相談室 ☎0480-62-1111 (内線532) ✉sukusuku@city.kazo.lg.jp





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちを	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 「世界にひとつだけの絵本」をプレゼント

### 1 事業名

絵本との親子ふれあい事業

### 2 取組の理由・内容

乳幼児期から本に親しみ、楽しさを知るきっかけをすることで、親子で触れ合う時間を持つとともに、子どもの読書活動の推進を図るため、9～10か月児健診時に配布している市販の絵本を変更して、子ども本人（対象児）が主人公となる「世界にひとつだけの絵本」（パーソナル知育絵本）を配布します。

また、絵本注文チケットと併せて、赤ちゃん向けブックリストやおはなし会、地域文庫・家庭文庫のチラシ等を配布し、図書館の利用促進に繋がります。

	現行	変更後
配布する 絵本	市販の絵本	世界にひとつだけの絵本 (子ども本人が主人公となる知育絵本)
配布方法	9～10か月児健診時に配布	①9～10か月児健診時に絵本注文チケットを配布 ②チケット記載のQRコードから各自申し込み ③納品された絵本を図書館にて配布

※「世界にひとつだけの絵本」とは

子どもが絵本の主人公となるもので、名前や性別等に合わせてその内容もカスタマイズされるため、兄弟姉妹でも絵本の内容が異なる。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
絵本購入	345千円	345千円	1,326千円	981千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
需要費	パーソナル知育絵本 @2,000円×1.1×550人	1,210千円
	オリジナル版絵本デザイン制作 @20,000円×1.1×3種類	66千円
	絵本注文チケット @15,000円×1.1×3種類	50千円
合計		1,326千円

### 4 取組に係る予算額 1,326千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規 拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 公立保育所における保育士(会計年度任用職員)の処遇改善等

## 1 事業名

- ①公立保育所管理運営事業
- ②公立保育所障害児保育事業

## 2 取組の理由・内容

多様化する保育ニーズ、保護者対応、安全対策など、保育士が携わる業務は年々複雑化しており、保育士の確保・定着は全国的な課題です。

そこで、公立保育所における保育士の賃金面での処遇改善や業務面での負担軽減を図るため、次の取組を実施する経費を措置するものです。

### ①② 保育士(会計年度任用職員)の処遇を改善

月給・時給の比較	給料・報酬(地域手当含む)		
	R5	R6	差額
保育士(フルタイム)	月給 223,448 円	月給 240,408 円	月給 +16,960 円
保育士(パートタイム)	時給 1,124 円	時給 1,304 円	時給 +180 円

モデルケース	1年間勤務した場合の年収 (期末・勤勉手当含む)		
	R5	R6	差額
保育士(フルタイム)	3,005,376 円	3,966,730 円	+961,354 円
保育士(パートタイム)	2,292,960 円	3,256,740 円	+963,780 円

①② 低年齢児(0歳児~2歳児)の受入人数を増やすため、保育士人材派遣を活用して保育士を確保

① 保育士の負担軽減、保護者の利便性向上を図り、保育士が子ども達と向き合う時間を増やすため、国の補助金を活用し、公立保育所に保育業務支援システムを導入

## 3 取組に係る予算の積算

保育士(会計年度任用職員)の処遇を改善

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
①	保育士(会計年度任用職	—	—	53,003 千円	53,003 千円
②	員)の処遇改善(改善分)	—	—	7,608 千円	7,608 千円
	合計	—	—	60,611 千円	60,611 千円

【参考】改善分も合わせた令和6年度会計年度任用職員の予算額 375,937 千円  
令和5年度会計年度任用職員の予算額 315,326 千円

保育士人材派遣の活用

	科目	積算基礎等	予算額
①	委託料	人材派遣 5,320 千円/年・人×2人	10,640 千円

保育業務支援システムの導入

	科目	内容	積算基礎等	予算額
①	委託料	導入経費	ソフトウェア初期費用 2,266,000 円 + 機器費用 369,800 円	2,635 千円
		運用経費	ソフトウェア利用料 229,680 円/月×6月	1,379 千円
合計				4,014 千円

**4 取組に係る予算額 ①+② 75,265千円**

〔特定財源〕 国：2,006 円 保育対策総合支援事業費補助金（ICT化推進事業）（1/2）



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 公立幼稚園の保育の充実

### 1 事業名

- ①公立幼稚園管理運営事業
- ②幼稚園預かり保育事業

### 2 取組の理由・内容

本市の公立幼稚園は、令和5年9月策定の「加須市立幼稚園再編計画」に基づき、令和6年度から、現行の13園体制から8園体制に再編することとなりました。

そのことに併せて、保護者のニーズに応えた公立幼稚園の更なる保育の充実を図るため、次の取り組みを実施するものです。

拡充策		現行	拡充後	備考
1	3歳児の保育時間延長	8:30～13:30 (5時間)	8:30～14:00 (5時間30分)	R6.5月から
2	4歳～5歳児の預かり保育全園実施	定期預かり保育の希望者が3人以上いる園でのみ実施	全園(8園)で実施	R6.4月から
3	学級編成基準の段階的見直し	1学級当たり 4歳児30人	4歳児25人 (該当園1園)	R6.4月から ※R7.4月から、 5歳児にも拡充

※現行の職員体制で実施するため、R5年度と比較し拡充に伴う新たな予算は生じない。

### 3 特記事項

取組スケジュール

年度	時期	内容等
R5年度	9月	幼稚園教諭へのヒアリングの実施
	10月	加須市教育座談会幼稚園部会(各幼稚園PTA会長)での意見聴取 保護者へのアンケートの実施
	2月	保護者や市民への周知(入園説明会等含む)
R6年度	4月	新学級編成基準による運営開始 4歳児及び5歳児の預かり保育の全園実施
	5月	3歳児保育時間の延長開始
	6月	保育拡充の効果検証(保護者へのアンケートの実施)



令和6年度 当初予算	総振興計画	合 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 小学校の水泳指導民間委託実施校の拡大

### 1 事業名

小学校管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

水泳指導の民間委託は、令和4年度から樋遣川小学校及び豊野小学校の2校をモデル校として実施しました。その結果、水泳指導の専門家から指導を受けることで短期間による水慣れや泳力の向上、教員の指導力向上が図られるとともに、水質維持に係る担当職員の負担が軽減されるなど民間委託のメリットが大きいことを確認しました。

このことから、民間委託の拡大を図るため、「小中学校水泳授業の見直しの方針」（令和3年2月5日策定(2月8日議会報告)・5月10日一部変更(6月4日議会報告)）を変更するとともに、令和3年2月に策定した「小中学校のプール集約化等の予定について」は廃止し、令和6年度は6校において民間委託を実施する経費を措置するものです。

なお、今後は学校プールの修繕の必要性に応じて、毎年、翌年度の民間委託校について検討します。

※令和6年度水泳指導民間委託校(6校)

樋遣川小学校、志多見小学校、大越小学校、鴻荃小学校、豊野小学校、元和小学校

#### 【小中学校水泳授業の見直しの方針】

(変更前)	(変更後)
<p>方針Ⅰ 水泳授業のあり方を見直す</p> <p>① 事故防止に関する「心得(座学)」は、小学校中学校で実施する。</p> <p>② 小学校のプールを使用した水泳授業は継続する。</p> <p>③ 中学校のプールを使用した水泳授業は、令和3年度から取り止める。</p> <p>方針Ⅱ 小学校プールの共同利用及び民間スイミングスクールプールを利用</p> <p>① 小学校プールを共同利用して水泳授業実施</p> <p>② 民間スイミングスクールプールを利用して水泳授業を実施</p> <p>③ 自校の小学校プールを利用して水泳授業を実施</p> <p>方針Ⅲ 中学校プールを使用した水泳授業を取り止め</p> <p>① 中学校プールを使用した水泳授業を取り止め</p>	<p>方針Ⅰ 小学校はプールを使用した水泳授業を実施し、中学校は取り止める</p> <p>① 事故防止に関する「心得(座学)」は、小・中学校全ての学校で実施する。</p> <p>② 小学校のプールを使用した水泳授業は継続する。</p> <p>③ 中学校のプールを使用した水泳授業は、令和3年度から取り止める。</p> <p>方針Ⅱ 小学校は民間スイミングスクールプールの利用を進める</p> <p>① 民間スイミングスクールプールを利用して水泳授業を実施する。</p> <p>② 小学校プールを共同利用して水泳授業実施する。</p> <p>③ 自校の小学校プールを利用して水泳授業を実施する。</p>

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
水泳指導支援委託	2,153千円	2,129千円	9,129千円	6,976千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	樋遣川小学校 1,155千円、志多見小学校 1,387千円 大越小学校 514千円、鴻荃小学校 1,184千円 豊野小学校 1,193千円、元和小学校 3,696千円	9,129千円

**4 取組に係る予算額 9,129千円**

**5 特記事項**

水泳指導におけるプールの共同利用及び民間委託について（令和6年度）

No.	学校名	区分	利用形態	備考
1	樋遣川小学校	—	民間委託 6校	
2	志多見小学校	—		新規民間委託
3	大越小学校	—		新規民間委託
4	鴻荃小学校	—		新規民間委託
5	豊野小学校	—		
6	元和小学校	—		新規民間委託
7	加須小学校	○	共同利用	
8	不動岡小学校	—	①	
9	加須南小学校	○	共同利用	
10	礼羽小学校	—	②	
11	騎西小学校	○	共同利用	
12	高柳小学校	—	③	
13	北川辺西小学校	○	共同利用	
14	北川辺東小学校	—	④	
15	三俣小学校	○	単独利用 8校	
16	大桑小学校	○		
17	水深小学校	○		
18	花崎北小学校	○		
19	田ヶ谷小学校	○		
20	種足小学校	○		
21	大利根東小学校	○		
22	原道小学校	○		

※ 区分欄の「○」はプールの存続を、「—」はプールの廃止を表します。共同利用の場合は「○」の学校が共同利用の拠点校となります。



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 誰一人取り残さない教育の推進

### 1 事業名

- ①いじめ・不登校対策事業
- ②教育センター運営事業

### 2 取組の理由・内容

誰一人取り残さない教育の推進のため、次のとおり教育センターの機能を充実します。

- ①-1 スクールカウンセラー(SC)の勤務日数を週2日から週4日に拡充し、検査希望が増えている WISC 検査(子どもの知能を測定する検査)に対応します。

	R3	R4	R5	R6
実施件数	108 件	102 件	107 件	—
SC 勤務	6 時間/1 日、週 2	6 時間/1 日、週 2	6 時間/1 日、週 2	6 時間/1 日、週 4

- ①-2 巡回スクールカウンセラーの勤務日数を週2日から週3日に拡充し、緊急の相談及び要望が増えている定期的な相談に対応します。

	R5 (4~7月)	R5 (8~11月)	R6
相談実施件数	86 件 (2.5 件/1 日)	85 件 (3.1 件/1 日)	—
巡回 SC 勤務	6 時間/1 日、週 2		6 時間/1 日、週 3

- ①-3 新たに保護者対象セミナーを開催し、一人で悩みを抱えたり、不登校の児童生徒の対応に困っている保護者のケアを行います。

不登校数	R2	R3	R4	R5 (4~7月)
小学校	23 人	28 人	40 人	28 人
中学校	101 人	111 人	165 人	91 人

- ②-1 現在使用している WISC-IV (児童向けウェクスラー式知能検査セット) は 23 年前のものであることから、2022 年に更新された WISC-V を導入し、子どもたちの現状に合わせた検査ができるようにします。

- ②-2 日本語指導助手の勤務時間を 1 日 4 時間から 1 日 5.5 時間に拡充し、転入学前における日本語支援を充実することで、スムーズな学校生活を送れるようにします。

	R5 小学生	R5 中学生	R6 小学生	R6 中学生
日本語支援を要する人数	49 名	12 名	—	—
日本語指導助手勤務	4 時間/1 日、週 5		5.5 時間/1 日、週 5	

- ②-3 自由参加型プログラム「加須ステップピア」を開設し、適応指導教室指導員による相談やプログラムを実施します。



### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
①-1 ①-2	SC、巡回 SC の拡充	3,896 千円	3,896 千円	9,674 千円	5,778 千円
①-3	不登校保護者対象セミナー	－ 千円	－ 千円	120 千円	皆増
②-1	WISC-Vの導入	－ 千円	－ 千円	305 千円	皆増
②-2	日本語指導の拡充	1,033 千円	1,033 千円	2,140 千円	1,107 千円
②-3	加須ステップピア	－	－	ゼロ予算	－

#### (2) 取組に係る令和 6 年度当初予算の積算

##### ①-1、①-2 スクールカウンセラー、巡回スクールカウンセラーの拡充

科目	積算基礎等	予算額
人件費（会計年度任用職員報酬、費用弁償、期末勤勉手当）	スクールカウンセラー @5,620,174×1 人	5,620 千円
	巡回スクールカウンセラー @4,053,836×1 人	4,054 千円
合計		9,674 千円

##### ①-3 不登校保護者対象セミナーの開催

科目	積算基礎等	予算額
報償費	@10,000 円×12 回	120 千円
合計		120 千円

##### ②-1 WISC-Vの導入

科目	積算基礎等	予算額
旅費	知能検査講習会旅費 @1,926 円×2 人	4 千円
需用費	WISC-V記録用紙セット @17,600 円×5	33 千円
備品購入費	WISC-V知能検査コンプリートセット@165,000	165 千円
	WISC-V知能検査換算アシスタント @44,000	44 千円
負担金補助及び交付金	WISC-V知能検査講習会負担金 @29,700×2 人	59 千円
合計		305 千円

##### ②-2 日本語指導の拡充

科目	積算基礎等	予算額
人件費（会計年度任用職員報酬、費用弁償、期末勤勉手当）	日本語指導助手@2,140,181×1 人	2,140 千円
合計		2,140 千円

4 取組に係る予算額 ① 9,794 千円

② 2,445 千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 学力向上のための教育活動補助員の 配置人数の拡充

### 1 事業名

少人数学級推進事業

### 2 取組の理由・内容

国の学級編成基準が令和6年度から改訂され、小学校1～5学年が35人学級、6学年が40人学級となり、さらに埼玉県は先行して6学年でも35人学級とすることとなりました。

このことを受け、よりきめ細やかな少人数指導を実施し、児童一人一人のさらなる学力向上を図るため、これまでも市独自で配置していた教育活動補助員の配置基準を次のとおり引き下げます。

なお、中学校については、引き続き、令和5年度と同様の基準で配置します。

○本市の教育活動補助員の配置基準

	学年	R5		R6	
		1学級当たりの児童生徒数に対する配置基準	配置人数	1学級当たりの児童生徒数に対する配置基準	配置人数(予定)
小学校	1～6学年	36人以上に1人配置	9人	31人以上に1人配置	23人
中学校	2～3学年	39人以上に1人配置	4人	39人以上に1人配置	3人
合計		—	13人	—	26人

※中学校1学年は、埼玉県の特例で38人学級を実施している。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
人件費(会計年度任用職員報酬、費用弁償、期末勤勉手当)	16,406千円	12,979千円	39,790千円	23,384千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
給料	197日×1,280円×3.8時間×26人	24,914千円
職員手当等	(地域手当、通勤手当及び期末勤勉手当) 57,642円×26人+50,400円×26人+ 464,096円×26人 =14,875,588円	14,876千円
合計		39,790千円

### 4 取組に係る予算額 39,790千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 市立小学校に教職員の働き方改革に係る スクール・サポート・スタッフを配置

### 1 事業名

学校教育管理事業

### 2 取組の理由・内容

教職員の業務負担の軽減を図り、教職員が本来業務である児童生徒へのより良い教育の提供に注力できるようにするため、令和5年8月から令和6年3月まで小学校5校※にスクール・サポート・スタッフを配置しました。

その結果、時間外在校等時間の45時間超えの割合が減少したことから、引き続き、働き方改革を推進するため、県の補助金を活用し、令和6年4月から令和7年3月まで同小学校5校にスクール・サポート・スタッフを配置する経費を措置するものです。

※配置校：樋遣川小、志多見小、花崎北小、加須南小、豊野小

配置した5校における9・10月の時間外在校等時間45時間超えの割合

	R4	R5	増減
時間外45時間以上	62.9%	50.7%	▲12.2%

○スクール・サポート・スタッフとは

学習プリント準備や採点準備、来客や電話対応、環境整備など、教員が長時間労働を迫られる一因とされる業務をサポートし、教員がより児童生徒への指導や教材研究に注力できるようにするための職員。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
スクールサポート スタッフの配置	3,268千円	3,109千円	6,864千円	3,755千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
人件費	会計年度任用職員報酬、費用弁償、期末勤勉手当 4時間/日 × 207日(4月～3月) @1,372,644円 × 5人	6,864千円

### 4 取組に係る予算額 6,864千円

〔特定財源〕 県：3,734千円

教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)配置事業費補助金



令和6年度 当初予算	総振興計画	合 第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第3節 地球にやさしいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## ゼロカーボンシティの推進

本市では、令和5年3月に「加須市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）～ゼロカーボンシティ「かぞ戦略」～」を策定し、令和5年3月23日（「加須市民の日」）には「加須市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。「地球にやさしいまちをつくる～脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）の実現に向けて～」を基本理念に、全ての市民、事業者の皆様と協働により地球温暖化防止対策をより一層推進し、ゼロカーボンシティの実現を目指すため、次の取組を実施します。

### 【主な取組一覧】

No.	事業名	取組内容	予算	担当課
1	地球温暖化防止実行計画進行管理事業	ゼロカーボンシティ推進協議会の設置	120千円	環境政策課
2※	再生可能エネルギー利用促進事業	住宅用再生可能エネルギー設備等（太陽光発電・蓄電池）設置補助金制度の創設	20,000千円	環境政策課
3	・車両管理事業 ・道路管理事務事業	公用車に環境にやさしい自動車（エコ・カー）を導入（ガソリン車2台を電気自動車及びハイブリット車へ買替）	5,992千円	総務課 道路公園課
4	環境にやさしい自動車利用促進事業	電気自動車用充電設備の整備（「道の駅童謡のふる里おおとね」へ急速充電器の設置）	88千円	環境政策課
5	庁舎維持管理事業	本庁舎の照明設備のLED化への更新に係る設計業務に着手	15,356千円	総務課
6	グリーンカーテン促進事業	グリーンカーテンの設置希望者に「つる性植物の苗」を配布	179千円	環境政策課
7	オープンガーデン促進事業	「幸せの黄色いハンカチ❀オープンガーデン」スタンプラリーの実施	203千円	環境政策課
合計			41,938千円	

### ※No.2 住宅用再生可能エネルギー設備等（太陽光発電・蓄電池）設置補助金制度の創設

#### 1 事業名

再生可能エネルギー利用促進事業

#### 2 取組の理由・内容

「加須市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）～ゼロカーボンシティ「かぞ戦略」～」において、課題の一つを「再生可能エネルギーの導入」とし、その課題解決のための基本方針の一つを「再生可能エネルギーの最大限活用を促進する。」としています。

そのことから、一般家庭における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、新たに住宅用再生可能エネルギー設備等（太陽光発電・蓄電池）の設置補助金制度を創設します。

補助対象者	自己の居住を主たる目的として、市内に専用住宅を所有し、又は新築する方で、当該住宅に未使用の補助対象設備を設置する方
補助対象設備	・住宅用太陽光発電システム ・定置型蓄電池
補助対象経費	設備の設置に要する費用（消費税及び地方消費税を除く。）のうち、次に掲げるものの合計額 ・本体及び付属機器の購入に要する費用 ・設置工事に要する費用
補助額	・住宅用太陽光発電システム：1kwあたり2万円（上限額5万円） ・定置型蓄電池：定額5万円

### 3 取組に係る予算の積算

取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
補助金	住宅用太陽光発電システム @50千円×200件	10,000千円
	定置型蓄電池 @50千円×200件	10,000千円
合計		20,000千円

[問合せ] 環境安全部環境政策課 ☎0480-62-1111（内線231） ✉ kankyo@city.kazo.lg.jp  
※事業の内容等については、各担当課へお問い合わせください。



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 物価高騰の影響を受ける子育て世帯への生活支援を実施

## 1 事業名

- ①給食センター管理運営事業
- ②地産地消推進事業
- ③給食を喫食していない児童・生徒の保護者へのちよこっとおたすけ絆サポート券配布事業
- ④未就学児へのちよこっとおたすけ絆サポート券配布事業

## 2 取組の理由・内容

物価高騰の影響を大きく受けている子育て世帯に対し、生活の支援をするための必要な経費を措置するものです。

①-1	学校給食費の保護者負担を増やすことなく、質（栄養バランス）や量を確保した給食を提供するため、学校給食の賄材料費への支援を継続
①-2	市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の一時免除（令和6年4月から9月までの5箇月間(8月を除く)）
②	地場産野菜等の地産地消を推進するため、地場産野菜等の購入費への支援を継続
③	市立学校給食センターから提供される給食を喫食しなかった児童・生徒の保護者へ、児童・生徒一人につき1万円分の「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を配布
④	未就学児の保護者へ、就学前の子ども一人につき1万円分の「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を配布

## 3 取組に係る予算の積算

### ①-1、②学校給食の質・量・給食費の維持

区分	R5 当初予算		R6 当初予算		増減 B - A
	予算額 A	消費者物価指数 上昇率※1	予算額 B	消費者物価指数 上昇率※2	
①-1 賄材料費	422,110 千円	—	433,310 千円	—	11,200 千円
物価高騰支援分	16,871 千円	4.1%	39,200 千円	8.9%	22,329 千円
②地場産野菜等購入費	6,870 千円	4.1%	9,105 千円	8.9%	2,235 千円

○消費者物価指数（全国・食料）上昇率

※1 R5 当初予算の積算における上昇率 4.1% (R3.9 から R4.9)

※2 R6 当初予算の積算における上昇率 8.9% (R4.9 から R5.9)

### ①-2 市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の一時免除（5 箇月間）

区分	給食費月額	対象人数	免除期間	免除額
市立小学校給食費	3,800 円/人	4,892 人	令和6年4月から	92,948 千円
市立中学校給食費	4,400 円/人	2,761 人	令和6年9月まで	60,742 千円
合計		7,653 人		153,690 千円

③給食を喫食していない児童・生徒の保護者への「ちょこっとおたすけ絆サポート券」の配布

対象児童・生徒	○300人 令和6年9月1日現在、本市に住民登録されている児童・生徒 (平成21年4月2日～平成30年4月1日生まれ) ※令和6年4月1日から令和6年9月30日までの5箇月間(8月を除く) において、給食を喫食していない児童・生徒 ※市立小・中学校給食費一時免除の対象となる児童・生徒を除く 【対象児童・生徒の例】 ・私立小・中学校、県立特別支援学校等に通う児童・生徒 ・アレルギーにより給食を喫食できない児童・生徒など
配布物	対象児童・生徒一人につき「ちょこっとおたすけ絆サポート券」1万円分
配布方法	簡易書留により、令和6年11月下旬から順次郵送
予算の内訳	事業費：3,000千円 300人×10,000円 事務費：970千円 郵便料、補助金(加須市商工会)
予算額	3,970千円

④就学前の子どもの保護者への「ちょこっとおたすけ絆サポート券」の配布

対象児童	○4,800人 令和6年4月1日現在、本市に住民登録されている就学前の子ども (就学前の子ども：平成30年4月2日～令和6年4月1日生まれ)
配布物	対象児童一人につき「ちょこっとおたすけ絆サポート券」1万円分 (利用期限：令和6年11月30日まで 取扱店舗：市内733店で利用可能(令和5年11月末現在))
配布方法	簡易書留により、令和6年5月下旬から順次郵送
予算の内訳	事業費：48,000千円 4,800人×10,000円 事務費：4,416千円 消耗品費、郵便料、補助金(加須市商工会)
予算額	52,416千円

4 取組に係る予算額 ①-2 0千円 ※  
①-1②③④ 498,801千円

※①-2歳入の減 ▲153,690千円

[問合せ]	学校教育部学校給食課	☎0480-68-3755	✉kyushoku@city.kazo.lg.jp
	経済部農業振興課	☎0480-62-1111(内線211)	✉noushin@city.kazo.lg.jp
	学校教育部学校教育課	☎0480-62-1111(内線363)	✉gakko@city.kazo.lg.jp
	こども局子育て支援課	☎0480-62-1111(内線167)	✉kosodate@city.kazo.lg.jp





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 文化・芸術の更なる振興

### 1 事業名

- ①偉人顕彰事業
- ②騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業
- ③加須インターネット博物館管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

#### ①加須の偉人の更なる周知に係る取組

加須の偉人をより多くの方に知ってもらうため、次の取組を行うものです。

項目	内容
1 斎藤与里絵画写真パネル作製(クラウドファンディング)	クラウドファンディングにて寄附金を募り、屋内外展示可能な絵画写真パネル(原寸大)の作製
2 下總皖一音楽賞受賞者コンサートの開催	さいたま市内で開催していた県の下總皖一音楽賞受賞者コンサートを、下總皖一誕生の地である加須市内にて令和6年度から県と共催で開催

#### ②騎西郷土史料展示室に係る取組

開館日の拡充をするとともに、施設の改修等を実施することにより、同展示室の認知度向上及び来館者の安全性向上を図るものです。

項目	内容
1 開館日の拡充	特定の時期のみ開館から、毎週土日・祝日・イベント時に開館
2 施設改修工事	空調設備の設置、階段手すり設置工事を実施
3 文化財出土品の展示	「十六間筋兜(市指定有形文化財)」を含む出土品の展示内容の充実
4 ライトアップ※	騎西城のライトアップを行うための照明機器を購入

※次の取組のシンボルカラーに騎西城をライトアップし連携を図る。

- ・ 9月：〔ブルー〕手話言語国際デー(手話言語の認知を広める)
- ・ 10月：〔ピンク〕ピンクリボン月間(乳がんの早期発見・適切な治療に対する啓発)
- ・ 11月：〔パープル〕女性に対する暴力をなくす運動
- ・ 11月：〔オレンジ〕児童虐待防止月間

#### ③加須インターネット博物館に係る取組

加須インターネット博物館のコンテンツ拡充を行うものです。

項目	内容
1 スマートフォン対応画面改修	スマートフォンから閲覧しやすい画面に改修
2 デジタル文化財マップ作成	市内の指定文化財の周知を図る(2カ年の初年度)

### 3 取組に係る予算の積算

#### ①加須の偉人の更なる周知に係る取組

- (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減(C - A)
斎藤与里絵画写真パネル作製※1	—	—	256千円	皆増
下總皖一音楽賞受賞者コンサート※2	—	—	2,015千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	絵画写真パネル作製 一式※1 255,475円	256千円
会場借上料	パストラルかぞ会場費、付属設備代 350,200円	351千円
負担金	令和6年度県コンサート負担金 1,663,130円	1,664千円
合 計		2,271千円

※1 斎藤与里絵画写真パネル作製はクラウドファンディングにて実施

目標額256千円とし、目標額に到達しない場合は募られた金額を基に写真パネルを作製

※2 下總皖一音楽賞受賞者コンサートは、総額の概ね半額を本市が負担

② 騎西郷土史料展示室に係る取組

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減(C - A)
開館日の拡充	282千円	282千円	1,591千円	1,309千円
施設改修工事	—	—	1,554千円	皆増
ライトアップ	—	—	875千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	・パートタイム会計年度任用職員報酬 1,552,000円	1,552千円
旅費	・費用弁償 38,800円	39千円
工事請負費	・空調機新設工事 915,200円 ・手すり追加整備工事 638,000円 ・ライトアップ用電源工事 199,650円	1,753千円
備品購入費	・ライトアップ照明機器購入等 674,960円	675千円
合 計		4,019千円

③ 加須インターネット博物館に係る取組

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減(C - A)
スマートフォン対応画面改修	—	—	801千円	皆増
デジタル文化財マップ作成	—	—	451千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	・スマートフォン対応画面改修作業 800,520円	801千円
	・デジタル文化財マップ作成 451,000円	451千円
合 計		1,252千円

**4** 取組に係る予算額 ①+②+③ 7,542千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## スプレー缶・ガス缶の排出方法を変更

### 1 事業名

加須クリーンセンターごみ処理事業

### 2 取組の理由・内容

現在本市では、スプレー缶等を排出するときは「使い切ってから穴をあけて出す」ことをルールとして収集処理していますが、スプレー缶等の処理（穴をあける作業）に伴う爆発などの事故が発生していることから、「使い切ってから穴はあけずに出す」処理体制の整備等について、埼玉県環境部資源循環推進課長より、速やかな体制の確保が依頼されております。

そこで、市民の安全を守るため、次のとおり収集、処理方法を変更するものです。

	変更前	変更後
収集時	使い切ってから穴をあけて出す	使い切ってから穴はあけずに出す
処理方法	クリーンセンターに搬入後、1本ずつ目視による穴の有無を確認(シルバー人材センターに委託)。開いていなければ、工具などで開ける。	爆発事故防止対策が徹底された中間処理事業者に処理委託する。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
スプレー缶処理委託	—	—	3,520千円	皆増
スプレー缶運搬	—	—	673千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	スプレー缶・ガス缶無害化処理委託 160,000円*20t*1.10	3,520千円
	スプレー缶・ガス缶運搬委託 36,000円*17回*1.10	673千円
合計		4,193千円

### 4 取組に係る予算額 4,193千円

### 5 特記事項

時期	内容
R5年12月22日	加須市リサイクル推進協力会連絡会で事前説明
R6年2月上旬	令和6年第1回定例会代表者会議にて説明
	全リサイクル推進協力会長宛てに通知
R6年3月中旬	当初予算議決後にホームページ、SNS等にて市民に周知
	加須市リサイクル推進協力会連絡会で確認及び説明
R6年4月1日～	広報かぞ掲載、各集積所にて穴をあけずに排出開始



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 災害時要援護者の避難支援に関する実態調査の実施

### 1 事業名

災害時要援護者支援事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、災害時に避難所の福祉避難スペースでは避難生活が困難な方々が、福祉避難所(※1)として指定されている福祉施設等に自宅から直接避難することを検討しています。

そこで、災害時要援護者名簿に登録されている方のうち、水害時に特に危険な場所(北川辺地域、大利根地域、大越地区、樋遣川地区)に住んでおり、支援の必要性が高い方(※2)の現状を把握し、速やかに避難できる体制を構築するため、戸別訪問による聴き取り調査を実施する経費を措置するものです。

※1 福祉避難所は、市と協定を締結した福祉施設、宿泊施設等であり、水害時の避難所は8箇所、震災時の避難所は29箇所ある。

※2 生活状況(食事、入浴、排泄、買い物、通院、調理等)において、介助が必要な方

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組にかかる予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
実態調査	-	-	1,253千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	会計年度任用職員 1名 報酬等	623千円
報償費	対象者 300人 × @1,050円/時/人 × 2名(自治協力団体代表者、民生委員)	630千円
合 計		1,253千円

### 4 取組に係る予算額 1,253千円

### 5 特記事項

取組スケジュール

年月	実施内容
R6.5~	調査実施、結果とりまとめ
R6.7	関係者と直接避難受け入れに向けた検討



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規 拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 害獣・害鳥・害虫被害の軽減への取組

### 1 事業名

- ①鳥獣対策推進事業
- ②ムクドリ対策事業

### 2 取組の理由・内容

害獣・害鳥・害虫による市民の生活環境被害を防ぐため、次の取組を実施します。

#### 【害獣対策】

- ①-1 市内において、アライグマ等の害獣による生活被害が年々増加していることから、委託業者による捕獲に併せ、捕獲等従事者※の増加と捕獲数の向上を図るため、捕獲等従事者が新たに捕獲器を購入する際の費用の一部を補助します。

※捕獲等従事者：埼玉県アライグマ防除実施計画に基づく県もしくは市が開催する研修を受講し、加須市に従事者登録をした方。

○アライグマ捕獲数（各年11月末現在数）

	R3	R4	R5
捕獲頭数	171頭	199頭	337頭

#### 【害鳥対策】

- ② 街路樹等に大群で集るムクドリの糞被害や鳴き声の騒音被害など、害鳥被害の軽減を図るため、拍子木や雷管により追い払い対策の強化を図ります。

#### 【害虫対策】

- ①-2 クビアカツヤカミキリの駆除のため、薬剤散布の拡充を図ります。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減(C - A)
①-1	捕獲器購入費補助	—	—	1,150千円	皆増
②	ムクドリ追払対策	9千円	9千円	15千円	6千円
①-2	クビアカツヤカミキリ防除	4,092千円	4,092千円	5,965千円	1,873千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

	科目	積算基礎等	予算額
①-1	補助金	捕獲器購入費補助金@5千円×230名 ※	1,150千円
②	消耗品費	追払用拍子木、競技用紙雷管	15千円
①-2	消耗品費	駆除用薬剤、樹幹注入用備品	5,965千円
合計			7,130千円

※補助金額：1基につき5千円。ただし、購入経費が5千円未満の場合はその額。

捕獲等従事者数（146名+令和6年度新規80名見込）

### 4 取組に係る予算額 ①+② 7,130千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 地域の目指すべき将来の農地利用の姿を 明確化する「地域計画」を策定

## 1 事業名

- ①農業委員会運営事業
- ②農地利用集積推進事業

## 2 取組の理由・内容

令和5年4月1日施行の改正農業経営基盤強化促進法に基づき、農用地の効率的かつ総合的な利用を図るため、令和6年度末までに、地域の目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定することとなりました。この計画は、10年後の目標として農業を担う方を農地1筆ごとに地図に示した「目標地図」の添付が必要であり、現在本市では、農地所有者や耕作者の意向調査に向けた準備等を進めています。

県を通して国から交付される補助金を活用し、意向調査後の目標地図の作成及び認定農業者等の担い手や農地所有者の代表者等とともに、地域における農業の将来の在り方などを協議する場の運営に要する経費を措置するものです。

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算

取組名	R5(12月補正予算) A	R6(当初予算) B	合計(A+B)
①目標地図作成	9,757千円	4,342千円	14,099千円
②協議の場の運営	—	262千円	262千円
合計	9,757千円	4,604千円	14,361千円

### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
① 旅費	費用弁償 地域計画協議会 委員出席 農業委員@1,200円×15人×3回 農地利用最適化推進委員@1,200円×22人×2回	107千円
	委託料 地域計画策定支援(目標地図作成) 委託	4,235千円
② 消耗品費	事務用品 @20,000円×4地域 など	185千円
	郵便料 @84円切手×760枚	64千円
	会場借上料 @800円×16回	13千円
合計		4,604千円

## 4 取組に係る予算額 4,604千円

〔特定財源〕県：107千円 農地利用最適化交付金  
県：4,497千円 地域計画策定推進緊急対策補助金

## 5 特記事項(取組スケジュール)

年月	実施内容
R6.6	地域計画策定支援(目標地図作成) 委託契約締結
R6.6~7	目標地図の素案の作成
R6.7~R7.1	協議の場を開催
R6.10~R7.2	目標地図の素案の修正、地域計画(案)の公告・縦覧
R6.11~R7.3	地域計画の公告

〔問合せ〕 経済部農業振興課 ☎0480-62-1111(内線229) ✉noushin@city.kazo.lg.jp  
農業委員会事務局 ☎0480-62-1111(内線228) ✉nogyo@city.kazo.lg.jp





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 有機農業推進のため市独自の補助金を創設

### 1 事業名

エコ農業推進事業

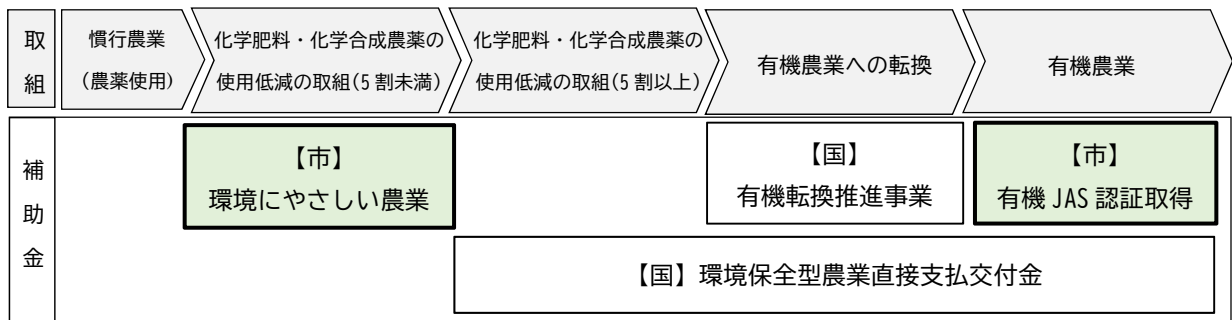
### 2 取組の理由・内容

土壌環境や生物多様性の保存などの農業生態系を守るため、有機農業への移行が求められています。国の交付金等による支援は、有機農業への取組が進み、化学肥料・化学合成農薬の使用の低減が5割以上となった農業者が対象となっています。

そこで、慣行農業を行っている農業者が有機農業へ段階的に移行できるよう、国による支援の対象とならない農業者に対して、市独自で新たに環境に配慮した農業用資材の購入に係る費用を支援します。

また、有機農業を行う農業者に対して、農産物に付加価値を持たせて販路拡大等につなげるため、有機 JAS 認証（※1）の取得等に係る費用を支援します。

※1 農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないことを基本として自然界の力で生産された農産物であることを、国が認証した登録認証機関が検査し認証する制度です。



### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
環境にやさしい農業	—	—	1,650 千円	皆増
有機 JAS 認証取得	—	—	850 千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
補助金 (環境にやさしい農業)	生分解性マルチフィルム@20,000円×30人 緑肥作物種子(レンゲ等)@15,000円×30人 交信攪乱剤・フェロモン剤@20,000円×30人	1,650 千円
補助金 (有機 JAS 認証取得)	有機 JAS 認証講習会受講費用@20,000円×5人 初年度認証審査手数料@100,000円×5人 年次監査手数料@50,000円×5人	850 千円
合計		2,500 千円

### 4 取組に係る予算額 2,500千円

【問合せ】 経済部農業振興課 ☎0480-62-1111 (内線212) ✉noushin@city.kazo.lg.jp





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第3章 第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## (株)かぞ農業公社の農業用機械の更新

### 1 事業名

農業公社支援事業

### 2 取組の理由・内容

農業公社の役割は、様々な農作業を受託し、農地保全や農業振興を支える地域農業のセーフティネットになることや、機械貸出により担い手を支援することにあります。

農業公社の経営の安定化及び農作業の効率化を図り、農業公社の役割や機能を維持していくため、老朽化した市所有の農業用機械の更新に必要な経費を措置するものです。

更新する機械	更新理由
自脱型コンバイン (1台) (H26 導入)	農業公社が水稻、小麦を収穫するために使用しており、老朽化と現在1,300時間を超える使用により故障が頻繁に発生しています。
軽トラック (2台) (H15、H16 導入)	農業公社が苗・糞運搬や機械運搬等のために使用しており、購入から20年程度が経過し、エンジントラブルなどの不具合が発生しています。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
農業用機械等更新	15,080千円	10,970千円	14,277千円	▲803千円

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
備品購入費	農業用機械自脱型コンバイン 11,593,890円×1台	11,594千円
	軽トラック 1,341,494円×2台	2,683千円
合計		14,277千円

### 4 取組に係る予算額 14,277千円

### 5 特記事項

○農業公社の概要

名称	株式会社かぞ農業公社	
設立年月日	平成26年8月25日	
資本総額	5,000万円 (出資額：加須市4,000万円、JAほくさい1,000万円)	
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農産物の生産販売</li> <li>・ 農業の担い手の育成</li> <li>・ 農業基盤の保全・整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農作業の受委託</li> <li>・ 農業用機械の貸し出し</li> </ul>



令和6年度 当初予算	総振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる 第3節 持続可能な自治体経営を実現する	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	—
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						
第3号議案 令和6年度加須市国民健康保険事業特別会計予算						

## DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

本市では、「デジタルで喜びや笑顔あふれるスマートなまちづくり」の実現を目指して、加須市DX推進計画に基づき、DXを推進しています。

まずは、市民の皆さまがデジタルを身近に感じられるよう、「保育現場のデジタル化」をはじめとする市民サービスの向上などに取り組むとともに、「生成AIの活用」などによる業務の効率化も図るなど、あらゆる分野においてDXの取組を進めます。

令和6年度DX関連の取組： 30項目

内訳	システム・サービスの新規導入等	15
	システム改修、入替等	15

### 《 主な取組 》

#### ■市民の利便性・サービスの向上と地域課題の解決

新規	カテゴリ	事業名	取組内容	予算額	担当課	特定財源 (予定)
新規	全般	ホームページ・SNS活用事業	AIチャットボットを利用した問合せ対応のオンライン化	2,640千円	デジタル化推進課	デジタル田園都市国家構想交付金
新規	全般	行政デジタル化推進事業	一部の公共施設に公衆無線LAN(Wi-Fi)を整備し、市民サービスの向上及び災害対策	15,122千円	業務改善課	デジタル田園都市国家構想交付金
新規	子育て	公立保育所管理運営事業	公立保育所に保育業務支援システム(アプリ)を導入し、保育現場をデジタル化	4,014千円	こども保育課	保育対策総合支援事業費補助金
新規	子育て	公立放課後児童健全育成事業 民間放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成室にインターネット環境を整備	10,645千円	こども保育課	子ども・子育て支援交付金
新規	健康	生活習慣病予防事業 国民健康保険一般管理事業	埼玉県健康アプリを活用した幅広い世代への健康づくり支援に資するデジタル化	660千円	いきいき健康長寿課	—
—	健康	生活習慣病予防事業	eスポーツを通じた認知症・介護予防による健康増進	196千円	いきいき健康長寿課	—
—	シニア	生涯学習きっかけづくり支援事業	シニア世代を対象としたスマホ教室の開催によるデジタルデバйд対策	700千円	生涯学習課	—
新規	教育	学校ICT教育活用事業 公立幼稚園管理運営事業	保護者連絡用アプリ(幼稚園・小中学校)の導入によるデジタル化	—	学校教育課 こども保育課	—

※オンラインにおけるキャッシュレス決済手続きの拡大(R5年度:17手続→R6年度:27手続(予定))

#### ■業務の効率化

新規	カテゴリ	事業名	取組内容	予算額	担当課	特定財源 (予定)
新規	市内部	行政デジタル化推進事業	ChatGPT等生成AIを活用した業務の効率化	—	業務改善課	—
—	市内部	情報基盤管理事業 戸籍住民基本台帳事業	自治体運営の効率化を目指して、自治体情報システムの標準化対応	79,333千円	業務改善課 市民課	デジタル基盤改革支援補助金
新規	市内部	人事管理事業	職員庶務事務システムを導入し、紙で行っている内部手続等をデジタル化	16,423千円	職員課	—
新規	市内部	小学校管理運営事業 中学校管理運営事業	印刷から丁合までを一体的に行える複合機導入による校務事務環境の効率化	6,692千円	教育総務課	—

※紙の削減並びに効率的・効果的な会議運営等を図るため、ペーパーレス会議を試行運用中(R6年度順次拡大)

- ▶【特定財源】 デジタル田園都市国家構想交付金 国： 8,881千円(事業費の1/2)
- 【予定】 デジタル基盤改革支援補助金 国： 74,833千円(事業費の10/10)
- 保育対策総合支援事業費補助金 国： 2,006千円(事業費の1/2)
- 子ども・子育て支援交付金 国県： 5,800千円(事業費の2/3)

[問合せ] 総合政策部業務改善課 ☎0480-62-1111(内線386) ✉kaizen@city.kazo.lg.jp

※事業の内容等については、各担当課へお問合せください



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第9号議案 令和6年度加須市水道事業会計予算						

## 水道施設の統廃合計画を策定

### 1 事業名

浄水場統廃合更新（耐震化）整備事業

### 2 取組の理由・内容

給水人口の減少に対応した適正な規模となるよう浄水場の統廃合等を計画的に進めるため、水道施設（浄水場、深井戸）の統廃合・ダウンサイジング・施設更新を実施するための計画を新たに策定する経費を措置するものです。

#### 【水道ビジョンでの事業目標】

指標名	現状値 (令和5年度)	中間目標値 (令和9年度)	目標値 (令和14年度)
浄水場箇所数	8箇所	8箇所	7箇所

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
水道施設統廃合計画 策定業務委託	—	—	32,120千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	浄水場8箇所、深井戸24箇所の統廃合計画を策定	32,120千円
合計		32,120千円

### 4 取組に係る予算額 32,120千円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 加須市立保育所再整備計画の策定

### 1 事業名

公立保育所管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、少子化が進行する中でも、市民の保育ニーズは依然として高い状況が続き、加えて配慮が必要な子どもや保育困難なケースも増加しています。

加須市立保育所6施設では、民間保育施設を補完する役割を担い、民間保育施設と協働し保育ニーズに応えているところです。

老朽化している施設の安全対策を進め、今後も市民の保育ニーズに対応し、安全安心な保育を実施するため加須市立保育所再整備計画を策定します。

### 3 取組に係る予算額 0円



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 学校施設の長寿命化対策

### 1 事業名

小学校施設整備事業

### 2 取組の理由・内容

本市の学校は、今後10年で約7割の施設が建築後40年を向かえ、改修など施設整備に係る費用の負担増が見込まれることから、施設の長寿命化が求められています。また、老朽化に伴い劣化等による不具合が多くなり、教育環境の改善や児童の安全確保が必要になっています。

そこで、加須市学校施設長寿命化計画に基づき、令和7年度に改修工事を予定している礼羽小学校校舎について、令和5年度に実施した構造躯体劣化状況等調査において、長寿命化改修が適しているとされたことから、長寿命化や教育環境の改善等を図るため、長寿命化改良工事の設計業務に必要な経費を措置します。

また、令和8年度に改修工事を予定している高柳小学校校舎について、令和7年度の設計に先立ち、長寿命化が適しているかを確認するための構造躯体劣化状況等調査の実施に必要な経費を措置するものです。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減 ①礼羽小学校 ②高柳小学校

	取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C-A)
①	長寿命化改良工事設計	-	-	38,561千円	皆増
②	構造躯体劣化状況等調査	-	-	1,342千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算 ①礼羽小学校 ②高柳小学校

	科目	積算基礎等	予算額
①	委託料	南校舎及び北校舎の長寿命化改良工事の設計業務委託	38,561千円
②		西校舎及び東校舎の構造躯体劣化状況等調査の業務委託	1,342千円
合計			39,903千円

### 4 取組に係る予算額 39,903千円

### 5 特記事項

取組スケジュール

年度	① 礼羽小学校	② 高柳小学校
令和6年度	長寿命化改良工事の設計	構造躯体劣化状況等調査
令和7年度	長寿命化改良工事(予定)	長寿命化改良工事の設計(予定)
令和8年度	-	長寿命化改良工事(予定)



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第4節 スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# スポーツ施設整備基本構想策定に向けた 調査・分析の実施

## 1 事業名

スポーツ施設整備事業

## 2 取組の理由・内容

市内にある多くのスポーツ施設は、老朽化による損傷やグラウンドコンディション不良が見受けられます。そこで、将来のスポーツ施設の在り方を検討するため、令和7年度末までに、市内にある全てのスポーツ施設（体育館、野球場、その他屋外施設）の将来的な統廃合や再整備などに関する基本構想を策定することから、施設の現状整理や将来の需要分析を実施する経費を措置するものです。

## 3 取組に係る予算の積算

科目	内容	予算額
委託料	スポーツ施設整備基本構想策定に向けた調査・分析	3,861千円

## 4 取組に係る予算額 3,861千円

## 5 特記事項

令和6年度の調査業務から令和7年度の策定業務までを円滑に実施するため、複数年の債務負担行為を設定します。





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 加須クリーンセンターごみ焼却施設 長寿命化総合計画の策定

## 1 事業名

ごみ焼却施設基幹改良事業

## 2 取組の理由・内容

本市では、加須クリーンセンターごみ焼却施設の基幹改良工事について、国の交付金を受けて令和9年度から実施するため、令和5年度から計画策定などの準備を進めています。

令和6年度は、新たに廃棄物処理施設長寿命化総合計画（施設保全計画・延命化計画）を策定するための経費を措置するものです。

○廃棄物処理施設長寿命化総合計画とは

施設の設備・機器に対し適切な保全方式及び機器別管理基準を定めた施設保全計画及び施設保全計画に基づき、施設を適正に維持しても生じる性能の低下に対して、必要となる基幹的設備の更新等の整備実施に向けた延命化計画

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
長寿命化総合計画策定	—	—	17,292千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	廃棄物処理施設長寿命化総合計画策定業務委託	17,292千円
合計		17,292千円

## 4 取組に係る予算額 17,292千円

## 5 特記事項

取組スケジュール

年月	実施内容
R5年度	循環型社会形成推進地域計画を策定
R6年度	廃棄物処理施設長寿命化総合計画（施設保全計画・延命化計画）を策定
R7年度	発注仕様書作成業務委託（循環型社会形成推進交付金対象事業）
R8～10年度	基幹改良工事（実施設計、改良工事） ※循環型社会形成推進交付金申請に長寿命化総合計画の添付





令和6年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第10号議案 令和6年度加須市下水道事業会計予算						

# 農業集落排水処理施設の最適整備構想の見直し

## 1 事業名

農業集落排水維持管理事業

## 2 取組の理由・内容

国では、国や地方公共団体等が一丸となってインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するため、インフラ長寿命化基本計画（平成25年11月）、国土強じん化基本計画（H26年3月）を定めました。その方針を受け、農林水産省では、農業集落排水処理施設等はR7年度までに最適整備構想※を策定・更新し、施設維持管理を推進するという、農林水産インフラ長寿命化計画（行動計画）（平成26年8月）を定めております。

これらを踏まえ、本市では、国の交付金を活用し、策定から10年以上経過している加須市農業集落排水施設最適整備構想（平成23年度策定）の見直しを行い、既存施設の長寿命化を図り、また、経営の効率化のため統廃合等についても検討します。

今回は、16箇所ある処理施設のうち、老朽化等している5箇所（大越、外田ヶ谷、下崎、上種足、中ノ目戸室地区）の処理施設について機能診断を行い、同構想に反映する予算を措置するものです。

※最適整備構想とは

施設の長寿命化を図るため、施設の劣化状況や機能診断の調査を行い、調査結果に基づき施設機能を保全するために必要な対策方法等を定める計画

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
最適整備構想の見直し	—	—	24,600千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	機能診断調査及び最適整備構想見直し業務委託	24,600千円
合計		24,600千円

## 4 取組に係る予算額 24,600千円

〔特定財源〕 国：24,600千円 農村整備事業交付金



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第3節 持続可能な自治体経営を実現する	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 未利用普通財産（建物）の利活用に向けた取組

## 1 事業名

普通財産活用推進事業

## 2 取組の理由・内容

最適な公共施設の配置を進める過程において、用途廃止した建物付きの普通財産が増加していますが、当該建物に耐震性がなく老朽化しているため再利用が見込めず、利活用が進まない状況です。

このため、計画的な未利用普通財産の利活用に向け、未利用建物の解体設計及びアスベスト調査の経費を措置するものです。また、解体建物の選定にあたっては、庁内の検討組織において、解体後の利活用見込みや老朽化の状況等により、決定を行います。

○主な未利用建物（耐震性がなく、老朽化した建物）

旧老人福祉センター 不老荘	旧騎西老人福祉センター	旧鴻荃幼稚園
旧々北川辺学校給食センター	旧第2保育所（加須）	第3保育所（加須）
旧中央保育所（大利根）	旧南保育所（大利根）	

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
未利用建物解体設計等	—	—	7,896千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	普通財産解体設計業務委託	7,196千円
	普通財産解体に伴うアスベスト調査業務委託	700千円
合計		7,896千円

## 4 取組に係る予算額 7,896千円

## 5 特記事項

取組に係るスケジュール

令和5年度	令和6年度			
第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
← 未利用財産の利活用方針の策定 →	← 解体建物の選定 →	← 解体建物の決定 →	← 解体設計 →	← アスベスト調査 →



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第3節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

## 加須市物産観光協会組織の見直し

### 1 事業名

物産観光協会支援事業

### 2 取組の理由・内容

コロナ禍を経て、観光を取り巻く社会情勢や旅行に対する意識に変化が見られる中、ポストコロナを踏まえて観光振興に取り組む必要があります。また、令和4年3月策定の加須市誘客促進ビジョンにおける具体的な取組として「加須市物産観光協会の体制強化」を掲げ、観光による交流人口の増加と地域経済の活性化を図ることとしています。

そのため、同協会は、これまで以上に観光振興事業の中核を担うことが求められることから、次のとおり、協会との合意形成を図りながら、協会組織の見直しを進めます。

- 観光振興課が兼ねている協会事務局を市と分離し、誘客促進に主眼を置いた専任組織化を図る
- 事務局長について、観光振興に関する専門的な知見と経験、熱意を有する人材を確保するため、公募により外部人材を採用する
- 任意団体である同協会の法人化を図る

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
事務局長の公募	—	—	5,260千円	皆増

(2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額	
物産観光協会 補助金	事務局長人件費(10月採用)	4,670千円	
	・給与		7,500千円/2(6ヶ月分)
	・諸手当		240千円/2(6ヶ月分)
	・社会保険等		1,600千円/2(6ヶ月分)
	論文試験採点委託	95千円	
	旅行サイト等求人広告(事務局長募集)	495千円	
合計		5,260千円	

### 4 取組に係る予算額 5,260千円

### 5 特記事項

取組スケジュール(予定)

年月	実施内容
R6.5	事務局長の公募手続き開始
R6.8	採用試験・審査
R6.10	事務局長の採用
R7.4	新協会設立



令和6年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算						

# 都市の将来像を示す 都市計画マスタープラン策定

## 1 事業名

都市計画マスタープラン策定事業

## 2 取組の理由・内容

「加須市総合振興計画」に定める土地利用の方針や県の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即した都市の将来像を示すため、都市計画法第18条の2に基づき、都市計画マスタープランを策定する必要があります。

同プランの策定に当たっては市民の意見を反映し、4地域のあるべき市街地像とともに、地域別の整備課題に応じた整備方針、地域の都市生活、経済活動等を支える諸施設の整備方針など、都市計画の基本的な方針を定める必要があります。

そこで、策定に必要な分析、市民意識調査（アンケート調査）、都市づくりの課題整理、ワークショップの実施、計画の策定などに関する専門的な知識と高いスキル、ノウハウを有する民間事業者に業務委託するために必要な経費を措置するものです。

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R5(当初予算) A	R5(決算見込) B	R6(当初予算) C	増減 (C - A)
都市計画マスタープラン策定	—	—	14,828千円	皆増

### (2) 取組に係る令和6年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	委員等謝金 3,000円×20人×5回	300千円
消耗品費	事務用品 10,000円	10千円
委託料	一式 14,498,000円	14,498千円
会場借上料	20,000円	20千円
合計		14,828千円

## 4 取組に係る予算額 14,828千円

## 5 特記事項

令和6年度の調査業務から令和7年度の策定業務までを円滑に実施するため、複数年の債務負担行為を設定します。

事業期間：令和6～7年度 事業予算総額（予定） 30,981千円

主な事業：令和6年度 住民意識調査、課題整理、計画構想検討、策定委員会開催  
令和7年度 計画（素案）作成、パブリックコメント、策定委員会開催



令和6年度 当初予算	総振興計画	合併	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第1節 地域の絆で協働のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第2号議案 令和6年度加須市一般会計予算							

## 加須市合併15周年記念事業の実施

「新加須市」は、旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町及び旧大利根町の1市3町が合併し、平成22年3月23日に誕生しました。

令和6年度には、合併15周年を迎えることから、市民の郷土意識「かぞ愛」の醸成を図ることを目的として、「“さ・あ・き・み・に” 五感で伝える15周年」をテーマに、合併15周年記念式典のほかに、各課提案事業、若手プロジェクトチーム提案事業を展開し、「かぞ愛」とともに希望の未来へ向けて、まちづくりを更に加速させます。

### 【テーマ解説】

“さ”	触る（触覚）	“あ”	味わう（味覚）	“き”	聴く（聴覚）
“み”	見る（視覚）	“に”	匂いを嗅ぐ（嗅覚）		

### 【若手プロジェクトチーム】

若手職員の柔軟な発想力に期待し、人材の育成及び組織の活性化を図ることを目的とし、平成24年度からスタートした制度。毎年、プロジェクトチームメンバーを選任し、テーマに沿った事業提案を実施している。

### 【主な取組一覧】

#### （各課提案事業）

事業名	取組名	テーマ別	予算額	事業担当課
合併15周年記念事業	合併15周年記念式典	き・み	10,118千円	総務課
	のぼり旗制作・設置	み	354千円	総務課
	キャッチコピー・ロゴマーク募集	さ・き・み	195千円	シティプロモーション課
	加須市ふるさと写真コンクール歴代入賞作品展示	み	88千円	シティプロモーション課
	グルメフェスティバル in 市民の日	あ・み・に	495千円	観光振興課
	青少年未来議会	き・み	12千円	議事課
	Baseball15 フェスティバル2024	き・み	660千円	スポーツ振興課
給食センター管理運営事業	記念パッケージ給食デザート提供	あ・み	—	学校給食課
合計			11,922千円	

#### （若手プロジェクトチーム提案事業）

事業名	取組名	テーマ別	予算額	事業担当課
産業チャレンジ支援事業※	加須産いちご(15)を使用した新たな和洋スイーツメニュー開発支援	あ	2,350千円	産業振興課
「うどん」と「こいのぼり」によるまちおこし事業	ユーチューバーとの連携による加須のうどんPR	あ	500千円	観光振興課
市民学習カレッジ事業	くんくんウォーク@かぞの開催	に	352千円	生涯学習課
合計			3,202千円	

※【加須産いちご(15)を使用した新たな和洋スイーツメニュー開発支援】

**1 事業名**

産業チャレンジ支援事業

**2 取組の理由・内容**

合併 15 周年記念事業として、加須産のいちごの PR と市内飲食業及び小売業の活性化を図るため、市内で生産されたいちご(令和 6 年冬から本格販売予定の「べにたま」を含む)を使用し、新たに和洋スイーツメニューを開発し、かつ販売する市内の飲食業及び小売業に対し、補助金を交付します。

対象者	・ 中小企業基本法第 2 条第 1 項に規定する中小企業者に該当するもの ・ 統計法第 28 条第 1 項に規定する日本標準産業分類の中分類 76「飲食店」または小分類 586「菓子・パン小売業」に該当するもの
補助上限額	150 千円(補助率 10/10)
募集期間	令和 6 年 6 月～7 月(予定) ※公募を行い、予算が上限に達した場合は先着順で締め切りとします。

**3 取組に係る予算の積算**

取組に係る令和 6 年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
補助金	合併 15 周年記念加須産いちごスイーツメニュー開発支援補助金 補助上限額 150 千円(補助率 10/10) × 15 事業者 ※補助対象経費は開発用材料費(いちご、生クリームほか)、開発用備品(パフェグラス、アフタヌーンティースタンド等食器類、ミキサー等調理機器)	2,250 千円
印刷製本費	合併 15 周年記念加須産いちごスイーツメニュー開発支援店頭用ステッカー作成費(デザイン料、版代含む)	100 千円
合計		2,350 千円

**4 特記事項**

- ・ 開発に使用する加須産いちごについては、JAほくさいと調整のうえ、事前に加須市で注文のとりまとめを行う予定です。
- ・ 完成したスイーツは、市内のイベントや加須市商工会と連携し、広く周知します。
- ・ 主な取組予定スケジュール

年月	実施内容
R6.6 ~ R6.7	申請者募集
R6.11 ~ R7.1	申請者による開発及び実績報告
R7.2 ~ R7.4	新メニュー販売開始 ※いちごの収穫時期：11 月から 4 月

[問合せ] 総務部総務課 ☎0480-62-1111 (内線331) ✉somu@city.kazo.lg.jp  
※各取組内容等の詳細については、事業担当課へお問い合わせください。